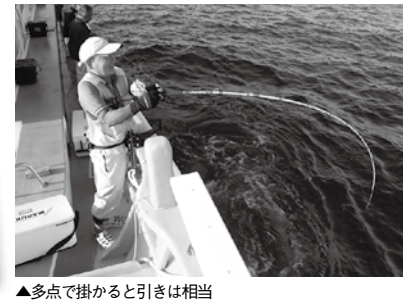


●Tackle Guide
仕掛は胴つきの3本バリが標準。オモリは80号だが速い潮の場合は100号や120号も使うので準備のほどを。竿もそれに見合ったタイプを用意しておきたい。

▼潮がよければ数ものびるはず



後半はゲストも連発
釣友の堀君も1尾釣った後にすぐに連釣したのだが、海面で痛恨のハリス切れ。見るからに大きなキントキがユラユラと海底に戻っていく姿を恨めしそうに見つめる彼だったが、ハリス切れの原因は強引な巻き上げをしたことに尽



▲多点で掛かると引きは相当

左トモ側の稲村夫婦は初めに奥さんの准子さんが38センチのキントキを釣り上げれば、旦那さんはダブルだ。「キントキは女房が大好きで、

▼キントキも40センチを超えると迫力がある



チのキントキを手にしたが、ほかのハリエサがなくなっている。ほったらかしにしてパレしてしまっただろう。やはり置き竿はこの釣りではご法度と痛感した次第。

席に戻って激しく抵抗する巻き込みをしながら巻き上げを開始して40センチのキントキを手にしたが、ほかのハリエサがなくなっている。ほったらかしにしてパレしてしまっただろう。やはり置き竿はこの釣りではご法度と痛感した次第。

キントキはかなり力強く抵抗するので、ハリスにかかる負荷も多いから無理な巻き上げは禁物だ。ともあれ写真撮りも順調に進んだので7時半に水深38メートルラインに移動したところから私も参戦。さっそく上田さんがダブルでキントキを釣り上げたのでそれを写真に収めていると私の置き竿がバタバタとたたかれた。

が、こちらは船長もビックリの40センチのトラフグだ。右舷トモの池部さんも1キロほどのマハタを釣り上げて、調子が出てきたところで残念ながら沖揚がりの9時半となっ

横では釣友の堀君がダブルでキントキを釣り上げて「やったね」とこ機嫌な顔をしている。ほかの人もキントキを追釣している。30センチほどと小型ながら永井さんがマハタも釣り上げていた。私も手持ちでキントキを2尾追釣したところで、ギンギンと竿をひたたくような魚信。一呼吸置いて竿を立てるとものすごい引き込みが襲ってきた。激しい抵抗に加えて重さもかなりあることから複数掛かったのだろう。

慎重にリールリングしても急に一気に竿がのされてしまうので、若干ドラグを緩めて巻き続けると海面に見えてきた色はオレンジではなく茶褐色。なんと正体は2キロのマハタだった。

堀君も私と同時にヒットして先に魚を取り込んでいたのだが、こちらは船長もビックリの40センチのトラフグだ。右舷トモの池部さんも1キロほどのマハタを釣り上げて、調子が出てきたところで残念ながら沖揚がりの9時半となっ

●船宿information
外房大原港
初栄丸
☎0470-62-2807
(詳細は巻末の情報欄参照)
▶料金=根魚乗合一人1万1000円。付けえさ、氷付き
▶備考=出船4時、沖揚がり9時半。無料駐車可。希望でイサキにも出船



勝見 雅一船長

キントキの釣果は釣れ始めた時間が遅く5〜8尾と数こそびなかったが、どれも大型ばかりだったので満足度は高かった。今後、潮がよくなればさらなる釣果も期待できると思われる。食べておいしく、引き味も強烈な大原の根魚五目に出かけてみてはいかがだろうか。



▼マハタはうれしいゲスト



▲大原の根魚五目は今が面白い時期

オニカサゴやイサキ釣りの際に時折ゲストとして釣れるチカメキントキ。キンメダイに似た魚体をしていて煮付け、フライ、刺身などにして食するが味のよさは折り紙付き。しかし、めったに市場に出回らない魚だけに食べたくなったら釣りに行くしかない。

原港の初栄丸へ7月22日に釣友とともに出かけってきた。**出足は好調だったか...** 船に乗り込むと若おかみエサのカタクチイワシとサバの切り身を配ってくれ、各自の準備が整ったところで4時に港を後にした。船長の話では本命ポイントの御宿沖はこのところ潮具合が思わしくないそうで、今日は太東沖をリサーチしてみ

引きよし味よしの根魚五目 多彩なゲストも魅力的!!

●外房大原港発↓太東沖 本誌ABC(東京)鈴木良和 Yoshikazu Suzuki

という。船長のこの判断が吉と出るか凶と出るか少々気になるところだ。40分ほどポイントに到着するとさっそく開始の合図が出された。水深は32メートル。岩礁帯や根周りを流すので着底したらすぐに1メートル底を切るようにとのこと。また、カケ上がりも流すのでオモリを底トントンの状態にしている根掛かりやオマトリの原因ともなりかねないから注意したい。

右舷トモ2番の永井さんが釣り上げたのはグッドサイズのカサゴだ。「これはなかなかのサイズだよ」と左舷ミヨシの上田さんが釣り上げたのは45センチもあるキントキで出足は好調に思えた。



▲手持ち竿で誘いながら釣るのがおすすめ



▲キントキの食味のよさは折り紙付き

知得! クールネック
この時期は暑さ対策も大切。そこでおすすめのコールドグッズがクールネックだ。およそ1時間半ほどの冷却効果だが、冷水に入れるとすぐに効果が復元するので1本用意しておくだけで首回りが冷えて快適な釣りができる。金額は1500円前後で、スーパーやアウトレット、ネットでも購入できる。
▶暑さ対策はまだ必須

常には竿を手を持って底から1メートルをキープしつつゆっくりと誘いを入れたり、たまに10メートルほど巻き上げてから落とし直す誘いも効果があるようだ。なお、基本は底狙いだが、浮いた反応が出た場合にはその都度船長がタナを指示してくれる。さっそく右舷トモの池部さ

しかし二枚潮の影響で魚が掛かると必ずと言ってよいほどオマトリしてしまうので船長もこのポイントを断念せざるを得なかった。その後、あちらこちら反応を求めて移動を繰り返すものの反応があってもどういいうわけか口を使ってくれない。ところが「今日の取材はボツかなあ」と船長に弱気の

虫が顔を出した7時前に一気に好転した。初めにヒットさせたのは左ミヨシの上田さん。「重い、重い」と手巻きリールを必死に巻き上げて海面に浮かび上がったのはオレンジ色のシルエット3つ。見事キントキの3点掛けを披露したのが呼び水となって全員にキントキが食って来た。



●すずき よしかず / 更新された運転免許証の写真はいかめしい顔をしている。どうして笑った顔ではダメなのでしょうねえ。